

『日本の歌、心の歌をうたう』

『うつくしい歌・バラードを歌う～洋楽編～』

声楽家 内田由美子先生

『ピアノが大好きな女の子、いま、生徒さんと楽しく歌をうたう』

内田先生の美しい歌声がスタジオに響き渡っています。すると、いつもの景色がとてもドラマチックに見えて、何だか幸せな気持ちにもなってきます。歌は人の心をこんなにも満ちたりたものにするのでしょうか・・・内田先生の歌声はそういう力を持っていると感じられるひと時でした。

「同じ人生なら、感動や美しいと思う心を大切に生きていきたいものですね。歌にはその喜びがきっとあります」 素敵なおっしゃる先生の魅力と講座のお話をしましょう。

5歳からピアノをはじめられた先生は、ピアノが大好きな女の子でした。ある夏休み、地域の『のど自慢大会』に飛び入りで出てみたら大賞。中学は部長として合唱部で県大会出場。才能を見出したピアノの先生の勧めもあって、高校・大学は声楽を専攻され声楽家の道へ。現在はオペラ出演やコンサートなど、名古屋・知多半島を中心に精力的に熟すかたわら、声楽を目指す学生の指導育成にも携わってみえます。

次に講座のお話ですが、『日本の歌』『うつくしい歌』どちらも歌うにあたって、まずは準備体操から始め全身を動かします。「全身を使って楽しく元気よく歌おう！」をコンセプトに講座をすすめています。体操をしたり、声を出したりするのは気分が良いこと。健康にもつながります。



「幼い日、子守唄をきいて眠った背中の温もり。あぜ道で手をつないだ遠い日の夕焼け。みんなで歌ったオルガン、教室、木のおい。悲しい事があった時、見上げた青空。心と振り返った時に吹き抜けた風。人それぞれ心の宝箱にしまったあの日、歌えばいつでもよみがえるあの頃」・・・『日本の歌、心の歌をうたう』講座はそんな日々を思い出しながら、新しい日への元気をもらえる講座です。

『うつくしい歌・バラードを歌う～洋楽編～』講座は、もし通り“うつくしい歌”がテーマです。感じたままに、心のままに、声高らかに歌います。内田先生と一緒に、物語や歌の世界の感動を『心』で『カラダ』で自由に表現してください。きっと明日への力が湧いてきます。

どうぞ一度、内田由美子先生の講座を体験して「何だかしあわせな心持」を味わってみてください。まずは体操をして、発声練習をして、心と体の準備が整ったら、「ようこそ、内田ワールドへ！」